

令和3年度 公共交通事故被害者等支援フォーラム

公共交通事業者の安全意識のさらなる向上、被害者支援の意義等についてより一層の理解を深めていただくため、関東運輸局では平成27年度より「公共交通事故被害者等支援フォーラム」を開催しております。

本年の講演では、8.12連絡会 事務局長 美谷島 邦子 様より「被害者の立場から望むこと『いのちの授業』」と題し、これまでのご経験談を交え、参加者の心に響く貴重なお話をいただくことができました。

また、上智大学グリーンケア研究所 名誉所長 高木 慶子 様より「被害者や家族への対応の仕方」と題し、喪失感を抱えたご遺族に寄り添うグリーン（悲嘆）ケアについてお話をいただき、参加者からは高い関心が寄せられました。

参加いただいた方々からは「昨年も参加させていただき、被害者等支援計画の策定の必要性を痛感しました」、「公共交通機関に携わる者として責任の重さを再認識しました」、「被害者支援の必要性は、フォーラム講演を通して強く印象付けられた」、「被害者支援を自分事として受け止めることができた」等の感想をいただきました。

▶日 時 令和3年11月30日（火） 14時00分～16時40分

▶場 所 オンライン方式

▶参加者数 45名（鉄道、バス、航空など 45事業者）

▶次 第（敬称略）

開 会

講 演 「被害者の立場から望むこと『いのちの授業』」

8.12連絡会 事務局長 美谷島 邦子

講 演 「被害者や家族への対応の仕方」

上智大学グリーンケア研究所 名誉所長 高木 慶子

情報提供 「公共交通事故被害者等支援の現状」

国土交通省関東運輸局

バリアフリー推進課 課長 上野 雅男

情報提供 「NASVAの交通事故被害者援護制度について」

独立行政法人自動車事故対策機構 東京主管支所

被害者援護グループ アシスタントマネージャー 田口 浩一郎

閉 会

